

所 属	教育委員会 社会教育文化課		
担当(係)名	社会教育推進担当	内 線	3 5 7 5

(款)10教育費	(項)7社会教育費	(目)(1)社会教育振興費
(明細書事業名) 青少年教育費 体験活動による心の教育の推進事業		

1 当初予算(要求)額(千円)

59,105

2 当初予算(決定)額(千円)

59,105

(前年度53,230)

【財源内訳】

国 庫

56,530

一般財源

2,575

3 事業概要

心豊かでたくましい青少年を育むため、多様な生活体験、自然体験、そして奉仕活動等の機会の充実を図ることを目的として、次のような事業を行います。

生き生きウィークエンド地域ふれあい交流事業費

家庭および地域の教育力が活性化するよう、地域の人材や資源を生かした総合的な活動を実施します。

青少年の奉仕・体験推進事業費

青少年の心の教育を推進するため、ボランティア活動などの奉仕・体験活動に関する情報提供や環境の整備、ボランティアコーディネーターの養成を行います。

青少年のふれあい体験活動事業費

不登校傾向にある児童生徒を対象に「生きる力(豊かな人間性とたくましく生きるための健康と体力)」を育成するため、県立少年自然の家を利用した自然体験活動を実施します。

4 施策の効果

本事業を実施することにより、岐阜県の21世紀を担う子どもたちに次の効果が期待できます。

生き生きウィークエンド地域ふれあい交流事業費

県内12地区において、地域ふれあい交流事業を実施し、心豊かでたくましい青少年を育みます。

・平成14年度参加見込…県内12地区で実施、各地区600人程度

・平成15年度参加予定…県内12地区で実施、各地区600人程度

青少年の奉仕・体験推進事業費

県では、ボランティアコーディネーターの育成と、県内の市町村に体験活動ボランティア活動支援センターを置き、情報提供・相談対応、活動の場の開拓などを行い、体験活動の推進体制を整備します。

・県内の33地区に体験活動ボランティア活動支援センターの設置

青少年のふれあい体験活動事業費

自然体験活動等によって不登校傾向児童生徒の心のリフレッシュを図ることにより一人一人に「生きる力」を育みます。

・平成12年度参加実績…60人

・平成13年度参加実績…87人

・平成14年度参加見込…約100人

・平成15年度参加予定…約100人

5 要求の内容

- 1 生き生きウィークエンド地域ふれあい交流事業費(予算要求額 19,140千円)
県内12地域において、地域ふれあい交流事業を実施し、心豊かでたくましい青少年を育みます。
<実施内容>
 - (1)地域の教育力活性化連絡協議会を設置します。
 - (2)12市町村でモデル事業を実施します。
モデル事業例・家庭の日、地域独自の日など活動日の設定
・公民館、地域の伝統行事の活性化
・子どもの居場所作り(プレイパークづくり)
・地域と学校の相互支援による学校地域パートナーシップ事業
- 2 青少年の奉仕・体験推進事業費(予算要求額 37,390千円)
県では、ボランティアコーディネーターの育成と、県内の市町村に体験活動ボランティア活動支援センター(仮称)を置き、情報提供・相談対応、活動の場の開拓などを行い、体験活動の推進体制を整備します。
<実施内容>
 - (1)地域教育力・体験活動推進協議会を設置します。
 - (2)奉仕活動、体験活動におけるコーディネーターまたは指導者を養成します。
 - (3)市町村体験活動ボランティア活動支援センターを設置し、市町村における推進体制を整備します。
- 3 青少年のふれあい体験活動事業費(予算要求額 2,575千円)
県内の4つの少年自然の家において、不登校傾向児童生徒を対象にした心のリフレッシュプログラムを提供する事業を実施します。
<事業内容>
 - (1)関ヶ原青少年自然の家・・・ケナフ(草)による紙漉、ミニ下駄作り、ネイチャージャーゲーム等
 - (2)御嶽少年自然の家・・・御岳登山、ハイキング、ペタンク大会、クラフト(各種)
 - (3)伊自良青少年自然の家・・・野外炊事(バーベキュー)、登山、ボート・釣り体験、そばうち体験、クラフト
 - (4)土岐少年自然の家・・・餅つき体験、カレー調理、クラフト作り、ネイチャージャーゲーム